



平成30年9月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月1日

上場会社名 EPSホールディングス株式会社
 コード番号 4282 URL <http://www.eps-holdings.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 巖 浩
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 上席執行役員 (氏名) 折橋 秀三
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03-5684-7873

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年9月期第1四半期の連結業績(平成29年10月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年9月期第1四半期	15,764	8.6	1,790	4.6	1,891	8.1	1,260	43.9
29年9月期第1四半期	14,511	25.7	1,876	3.1	2,058	7.1	876	20.8

(注) 包括利益 30年9月期第1四半期 1,702百万円 (21.7%) 29年9月期第1四半期 2,174百万円 (92.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年9月期第1四半期	27.33	
29年9月期第1四半期	19.01	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年9月期第1四半期	64,383	45,651	66.1
29年9月期	64,345	44,862	65.0

(参考) 自己資本 30年9月期第1四半期 42,583百万円 29年9月期 41,818百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年9月期		10.00		20.00	30.00
30年9月期					
30年9月期(予想)		12.00		13.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成29年9月期期末配当金の内訳 普通配当12円00銭 特別配当8円00銭

3. 平成30年9月期の連結業績予想(平成29年10月1日～平成30年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	66,000	9.1	6,850	9.8	7,000	10.4	4,200	9.9	91.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年9月期1Q	46,311,389 株	29年9月期	46,311,389 株
期末自己株式数	30年9月期1Q	169,758 株	29年9月期	186,899 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年9月期1Q	46,133,577 株	29年9月期1Q	46,096,822 株

(注)期末自己株式数には持株会信託が所有している当社株式数が平成29年9月期には47,600株、平成30年9月期1Qには28,600株含まれています。

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10
(1) 受注実績	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における業績全般の概況

	前第1四半期連結累計期間		当第1四半期連結累計期間		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	14,511	100.0	15,764	100.0	1,252	8.6
営業利益	1,876	12.9	1,790	11.4	△85	△4.6
経常利益	2,058	14.2	1,891	12.0	△167	△8.1
親会社株主に帰属する 四半期純利益	876	6.0	1,260	8.0	384	43.9

当第1四半期連結累計期間における当社グループ全体の連結売上高は、CRO事業、GR事業の増収等により、15,764百万円（前年同期比 8.6%増）となりました。一方、連結営業利益は、SMO事業の案件の小型化に伴う採算性の低下の影響により、1,790百万円（同 4.6%減）と若干の減益となりました。連結全体の計画に対しては、売上高、利益ともにほぼ予定通りに推移しています。

セグメント別の業績は次の通りです。

セグメントの状況

当社グループは主として以下の5セグメント（国内3、海外2）にて事業を展開しています。

			前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減
			百万円	百万円	百万円
国内事業	CRO	売上高	6,787	7,372	584
		営業利益	1,560	1,934	373
	SMO	売上高	3,440	3,507	66
		営業利益	364	221	△143
	CSO	売上高	2,064	1,933	△130
		営業利益	111	69	△42
海外事業	Global Research	売上高	1,058	1,211	152
		営業利益又は 営業損失 (△)	△101	5	107
	益新	売上高	1,723	2,561	838
		営業利益又は 営業損失 (△)	174	△170	△345

① CRO事業

CRO事業は以下の体制にて展開しています。

- (ア) 治験・PMS（製造販売後調査）等業務受託：イーピーエス(株)、(株)E P Sアソシエイト
- (イ) 臨床研究業務：E Pクルーズ(株)
- (ウ) 派遣型CRO業務：(株)イーピーメイト
- (エ) 医薬・医療系IT関連業務：イートライアル(株)

業務別で見ると、治験業務は臨床開発全体のマネジメント強化及び社内管理体制の一元化の推進等を進めることで売上高、営業利益ともに計画を超過しました。PMS業務等は、売上高、営業利益ともに概ね計画通りに推移しました。臨床研究業務については、受託プロジェクトの好進捗により売上高、営業利益ともに増収、増益となりました。派遣型CRO業務は計画通りにリソース確保ができ、売上高、営業利益ともに堅調に推移しました。医薬・医療系IT関連業務は、売上高は計画に若干届かなかつたものの、原価管理の徹底により営業利益は堅調に推移しました。

この結果、売上高は7,372百万円（前年同期比8.6%増）、営業利益は1,934百万円（同23.9%増）となりました。

② SMO事業

SMO事業は(株)E P 総合及び(株)エクサムにおいて展開しています。

(株)E P 総合は、平成29年10月2日付で、(株)エクサムを100%子会社としています。

同事業では、旧総合臨床グループとの統合が順調に進捗し、プロジェクト管理体制の強化、提案型営業の全面展開等の営業体制の強化による業績の拡大と、品質管理体制の充実に取組んできました。

売上高は3,507百万円（前年同期比1.9%増）と増収となりましたが、営業利益につきましては、(株)エクサムにおける赤字の影響もあり、221百万円（同39.3%減）と減益となりました。

③ CSO事業

CSO事業は(株)E P ファーマラインにおいて展開しています。

医薬向けCMR、医薬向けのコールセンター、BPO業務、医療機器向けCMR全ての業務で、概ね計画通りに推移しましたが、医薬向けコントラクト（契約MR：医薬情報担当者）事業の環境変化により、一時的に大型の引き合いが減少したことが影響し、前年同期に対し減収となりました。

売上高は1,933百万円（前年同期比6.3%減）、営業利益は69百万円（同38.0%減）となりました。

④ Global Research 事業

Global Research 事業は、E P Sインターナショナル(株)と海外グループ会社で構成されています。

実施中のプロジェクトが堅調に進捗、また新規取引先からの受注案件も貢献し、売上高は1,211百万円（前年同期比14.4%増）となりました。利益面においては売上増に加えて、経費のコントロールが貢献し、営業損益は5百万円の利益計上（前年同期間101百万円の損失計上）となりました。なお、中国国内のCRO業務は、今期より益新事業の管轄下で運営しています。

⑤ 益新事業

益新事業は、E P S 益新(株)と益新（中国）有限公司の2つの統括会社及び海外グループ会社で構成されています。

同事業は、医薬品や医療機器を中心とした製品関連業務、臨床試験関連の専門サービス業務、投資関連業務、国際貿易業務及び周辺サポート関連業務の5つの業務を展開し、「日中をつなぐヘルスケア産業の専門商社」として一層の収益拡大を図っています。

(株)スズケンとの緊密な資本業務提携に加え、中国最大規模の臨床系CROである杭州泰格医薬科技股份有限公司との戦略的提携、中国大手製薬メーカーである山東歩長製薬股份有限公司のグループ資産管理企業との合弁会社設立など、ビジネスパートナーとの協業拡大により、さらなる事業基盤の拡充と新たな付加価値の創造を進めています。

業績面では、専門サービス業務の事業基盤再編のための費用増加の一方、医薬品製品業務における既存市場深耕と新規地域市場開拓、さらに医療機器製品業務における販売基盤強化が収益に寄与し、計画比において売上の増収、営業損失の軽減となりました。なお、今期より、中国の商流の変化により、製品関連業務の上海華新生物高技術有限公司は、販売額が増加しています。これによる利益面の影響は軽微です。

その結果、売上高は2,561百万円（前年同期比48.6%増）となり、営業損益は170百万円の損失計上（前年同期間174百万円の利益計上）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年11月7日に平成29年9月期決算短信にて公表しました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,773	19,091
受取手形及び売掛金	13,119	15,156
有価証券	662	303
商品及び製品	1,052	996
仕掛品	1,756	1,965
その他	4,711	5,093
貸倒引当金	△52	△57
流動資産合計	44,023	42,549
固定資産		
有形固定資産	4,145	4,330
無形固定資産		
のれん	7,107	7,500
その他	726	712
無形固定資産合計	7,834	8,212
投資その他の資産		
投資有価証券	4,039	4,533
敷金及び保証金	1,704	1,813
その他	3,496	3,843
貸倒引当金	△898	△898
投資その他の資産合計	8,342	9,291
固定資産合計	20,322	21,834
資産合計	64,345	64,383
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,120	548
短期借入金	65	65
1年内返済予定の長期借入金	774	749
未払法人税等	1,905	216
賞与引当金	2,840	1,090
受注損失引当金	215	221
その他	8,365	11,294
流動負債合計	15,287	14,185
固定負債		
長期借入金	1,660	1,491
役員退職慰労引当金	320	520
退職給付に係る負債	1,245	1,319
資産除去債務	497	533
その他	472	681
固定負債合計	4,195	4,545
負債合計	19,483	18,731

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,888	3,888
資本剰余金	13,451	13,451
利益剰余金	23,437	23,774
自己株式	△230	△214
株主資本合計	40,545	40,899
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	372	711
為替換算調整勘定	1,007	1,072
退職給付に係る調整累計額	△107	△100
その他の包括利益累計額合計	1,272	1,684
非支配株主持分	3,043	3,068
純資産合計	44,862	45,651
負債純資産合計	64,345	64,383

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成28年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成29年12月31日)
売上高	14,511	15,764
売上原価	9,883	10,037
売上総利益	4,628	5,727
販売費及び一般管理費	2,752	3,936
営業利益	1,876	1,790
営業外収益		
受取利息	14	9
受取配当金	5	23
為替差益	177	18
その他	31	62
営業外収益合計	228	113
営業外費用		
支払利息	23	5
持分法による投資損失	5	2
その他	17	4
営業外費用合計	46	12
経常利益	2,058	1,891
特別損失		
持分変動損失	215	-
特別損失合計	215	-
税金等調整前四半期純利益	1,842	1,891
法人税、住民税及び事業税	163	140
法人税等調整額	606	511
法人税等合計	769	652
四半期純利益	1,073	1,239
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	197	△21
親会社株主に帰属する四半期純利益	876	1,260

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成28年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	1,073	1,239
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	267	339
為替換算調整勘定	705	114
退職給付に係る調整額	11	6
持分法適用会社に対する持分相当額	116	2
その他の包括利益合計	1,101	463
四半期包括利益	2,174	1,702
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,791	1,671
非支配株主に係る四半期包括利益	383	30

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年10月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額(注1)	四半期連結 損益計算書 計上額
	CRO事業	SMO事業	C SO事業	Global Research 事業	益新事業	その他	計		
売上高									
外部顧客への売上高	6,185	3,431	2,053	1,050	1,719	71	14,511	—	14,511
セグメント間の内部 売上高又は振替高	602	9	11	7	4	335	970	(970)	—
計	6,787	3,440	2,064	1,058	1,723	406	15,482	(970)	14,511
セグメント利益	1,560	364	111	(101)	174	26	2,136	(260)	1,876

(注) 1 セグメント利益の調整額(260)百万円は、セグメント間取引消去等の8百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用(268)百万円が含まれております。全社費用の主なものは、当社(持株会社)に係る費用であります。

2 当第1四半期連結会計期間より「国内CRO事業」、「国内SMO事業」、「国内C SO事業」はそれぞれ、「CRO事業」、「SMO事業」、「C SO事業」と名称を変更いたしました。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年10月1日至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額(注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	CRO事業	SMO事業	C SO事業	Global Research 事業	益新事業	その他	計		
売上高									
外部顧客への売上高	6,586	3,463	1,906	1,211	2,536	61	15,764	—	15,764
セグメント間の内部 売上高又は振替高	786	44	27	—	25	341	1,224	(1,224)	—
計	7,372	3,507	1,933	1,211	2,561	402	16,989	(1,224)	15,764
セグメント利益	1,934	221	69	5	(170)	17	2,077	(286)	1,790

(注) セグメント利益の調整額(286)百万円は、セグメント間取引消去等の12百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用(298)百万円が含まれております。全社費用の主なものは、当社(持株会社)に係る費用であります。

3. 補足情報

(1) 受注実績

区分	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年10月1日 至 平成29年12月31日)			
	受注高(百万円)	前年同期比(%)	受注残高(百万円)	前年同期比(%)
CRO事業	6,277	103.0	39,892	106.8
SMO事業	4,097	163.5	18,591	100.8
C S O事業	1,740	89.5	8,234	121.3
Global Research 事業	1,922	157.4	9,345	129.4
益新事業	2,557	142.5	594	381.1
その他	60	83.9	10	95.8
合計	16,656	122.2	76,669	109.6

- (注) 1. 金額は販売価格で記載しています。
2. 上記金額には消費税等は含まれていません。